

# オレンジサポーター活動 レポート ⑦

9月7日（土）は江南厚生病院の認知症啓発イベントでした。お手伝いとして、オレンジサポーター13名、キャラバンメイトや実習生さんら14名の計30名が参加しました。一般参加者が66名、家族会参加者が16名、合計82名という大盛況の中、オレンジサポーターさんのご協力のもと、無事、イベントを終了することができました。

イベントは、脳年齢チェックや認知症予防に良いといわれるコグニサイズ、認知症の相談コーナー、家族会紹介コーナーが設置され、オレンジサポーターは受付から会場案内から誘導、各々のコーナーのお手伝いで大忙し。交流会では、21名の参加があり、認知症の方に一人ずつオレンジサポーターがパートナーとして担当し、できるだけ安心して参加できるよう、配慮しました。家族の方には家族会の方も含めた交流会となり、日ごろの悩みや疑問を話し合うなどして、非常に盛り上がりを見せていました。帰り際の参加者の表情はとても楽しそうで、「次回も是非、参加したい」と言った声も聞こえてきました。

一歩ずつ、中部圏域の「認知症になっても住み続けることができるまちづくり」を目標にオレンジサポーター活動が進んでいくといいですね！10月には一般認知症サポーター養成講座があります。まだまだ空がありますので、新たな認知症の理解者が増えるよう、活動をつづけていきます。

## ～ 認知症啓発イベントの様子 ～

もの忘れ外来の担当医 藤沢先生の講演会



「イチ、二、サン、ヨン」と歩きながらの脳トレは古知野高校の生徒さんが担当しました



ご本人・ご家族同士の交流会 (第2回認知症カフェ)

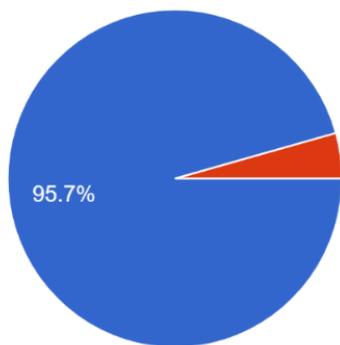


ご本人の交流会では、みなさん自分の話(身体のことや家庭環境のことなど)をたくさんしていました。一人暮らしの方もいて、「またやってほしい」など、満足されていました。

ご家族の交流会では、認知症家族会の方も交じっての交流会になりました。「男性だけで話をする機会がないので貴重だった」「他の人がどうしていたのか、体験が聞けて良かった」など、途中涙ぐまれる方もいて、充実した交流会になったようです。

交流会についてのご家族の感想

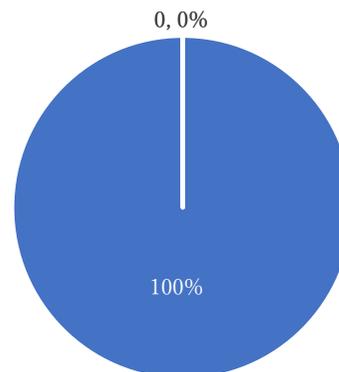
23件の回答



交流会についてのご本人の感想

5件の回答

- よかった
- ふつう
- よくなかった



1回目に引き続き、  
2回目も喜ばれた  
みたいだなも!



ご本人もご家族も、そしてオレンジサポーターも満足度の高い「認知症カフェ」となりました。  
次回の認知症カフェは11月の開催を予定しています。今年度は、場所を変えながらどんな形がいちばんしっくりいくのか、さぐっていきます。